



筑波大学附属久里浜特別支援学校



令和8年度 自閉症教育実践研究協議会

研究主題（4年計画の4年次）

知的障害を伴う自閉症児が確かに育つ教育課程の改善

幼稚部副題：「のびのびシート」を活用した自立活動を軸とする指導の構築

小学部副題：自閉症児の集団学習における個々の学びの充実を図るための指導の組み立て

開催趣旨

本校では令和5年度より「知的障害を伴う自閉症児が確かに育つ教育課程の改善」を研究主題に掲げ、4年計画で研究に取り組み、今年度はその4年次となります。

この3年間の研究では、各学部において幼児児童の実態把握から指導・支援に至るまでの考え方を視覚化するとともに、単元構想や授業づくりの過程を教師間で共有する授業づくりシートの作成及び改善に取り組んできました。

昨年度の成果と課題を踏まえ、今年度幼稚部では、自立活動のねらいを軸とした指導の場の往還の視点で整理した自立活動の指導の在り方と、自立活動の区分項目で分析した知的障害を伴う自閉症児の障害特性を踏まえた支援のポイントを提案します。また小学部では、個々の児童の支援を反映させた集団指導の在り方を提案します。本校の実践について参会の皆様と意見交換させていただき、有意義な協議会となれば幸いです。多くの皆様の御参加をお待ちしております。



参加申込み

- 開催日時 令和8年12月19日（土）9時00分～16時15分 オンライン開催
- 申込期間 令和8年8月26日（水）～ 令和8年12月4日（金）17:00
- 参加定員 300名（先着順）
- 申込み手順
 - ①本校ホームページに掲載している参加申込のGoogleフォーム、もしくは、右記のQRコードよりアクセスしてください。
 - ②必要事項を御記入ください。
 - ③Eメールで参加受付をお知らせしますので、受付票をお受け取りください。

参加費
無料



問い合わせ先

筑波大学附属久里浜特別支援学校自閉症教育実践研究協議会を推進する会 総務係（遠藤）

〒239-0841 神奈川県横須賀市野比5丁目1番2号

e-mail: jik-uketsuke@kurihama.tsukuba.ac.jp

TEL: 046-848-3444

FAX: 046-848-3740

URL: <https://www.kurihama.tsukuba.ac.jp>

日程

8:45	9:00	9:30	10:20	11:45	12:40	15:20	16:10	16:15
ZOOM 開室	開会式 学校概要 研究概要	全体講演 I	● 幼稚部 実践発表 指導助言	昼食・休憩	● 小学部 ・低学年 ・高学年 実践発表 指導助言	全体講演 II	閉会式	

実践発表

幼稚部

幼稚部では、幼児の好み・よさを生かした自立活動シートである「のびのびシート」を活用した授業づくりに取り組んでいます。「のびのびシート」を活用し、幼児の自立活動のねらいを軸とした各指導の場を往還する視点で、自立活動の時間における指導と生活全般における自立活動の指導を整理し、知的障害を伴う自閉症幼児への自立活動の授業づくりの在り方を提案し、これらの授業づくりを通じた幼児の変容を発表します。



小学部 低学年／高学年

小学部では、「単元構想シート」を活用しながら、児童一人一人の学習を成立させるための支援や教科の目標を達成するための手立てを導き出し、それらを単元全体の中で明確に位置付けることで、集団学習における個々の学びの充実を目指した授業づくりに取り組んでいます。小学部低学年は「お店屋さん」、小学部高学年は「修学旅行」の単元について実践発表を行います。これら二つの実践を通して、集団参加に難しさのある自閉症児が、集団学習の中で主体的に学ぶために必要な授業の組立や支援の在り方について検証・提案します。



指導助言者・講師紹介

■ 幼稚部 指導助言者

筑波大学人間系

准教授 丹治 敬之 先生



■ 小学部低学年 指導助言者

国立特別支援教育総合研究所

総括研究員 柘植 美文 先生



■ 小学部高学年 指導助言者

国立特別支援教育総合研究所

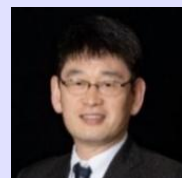
上席総括研究員 丹野 哲也 先生



■ 全体講演 I 講師

筑波大学人間系
教授

野呂 文行 先生



■ 全体講演 II 講師

文部科学省
特別支援教育調査官
加藤 宏昭 先生

